

子どもたちの目が輝く街にするために青少年委員は働きます



千代田区

青少年委員だより

千代田区青少年委員会
こども・教育部 こども総務課

Vol. 38

2009.3

ホームページもご覧ください

千代田区 青少年委員会

検索



もくじ

2~3頁

いまどきの
「成人の日のつどい」

6頁
ひがた探検てんまつ記

4~5頁

特集
「青少年委員の
地域活動」

8頁

2008年度 活動報告

7頁

「発達障がい講演会」議事録
一理解への取り組み

主な役割



☆青少年活動に関する地域情報センター
☆青少年団体の育成



☆他団体との連絡提携
☆指導者の援助と育成

青少年委員は千代田区の公立小・中・中等教育学校、千代田区などから推薦されたメンバーと、小学校・中学校各1名の先生が、区長の委嘱により活動しています。

いまどきの「成人の日のつどい」とは

—テーマは『クリーン：Clean』—



平成 21 年 1 月 12 日、『千代田区 成人の日のつどい』がグランドプリンス赤坂にて開催されました。

区内の新成人対象者 4 1 7 名に対し、2 9 2 名が出席しました。青少年委員会では新成人 4 名による企画運営委員と共に式典を企画し、また当日のお手伝いを行いました。



企画運営委員と青少年委員



新成人と青少年委員による
企画運営委員会



青少年委員の事前打ち合わせ風景

第 1 部では来賓挨拶の後、マラソンランナー『谷川真理』さんによる講演がありました。

第 2 部では企画運営委員によるゲーム大会、『気象予報士 根本美緒』さんと『夜回り先生 水谷修』さんからのお祝いビデオメッセージの上映や懇談の時間が設けられ、久しぶりに会う友人たちと談笑する姿が見られました。

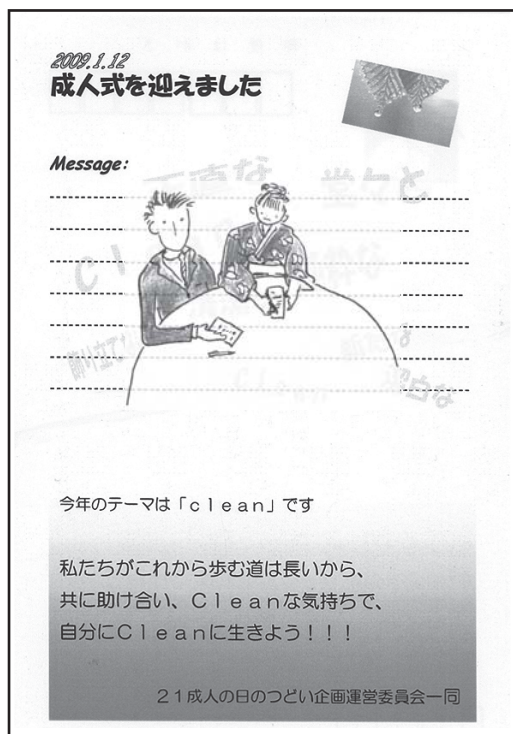
今年の企画として電子メール等で手書きの文章を書く機会が少なくなった新成人にメッセージカード（はがき）が配られ、今までお世話になった方へ感謝の手紙を書いて、会場内に設置されたポストに投函している姿も見られました。



ゲーム景品のプレゼンター、
谷川真理さん



企画運営委員による乾杯



新成人の企画運営委員からコメント

- ◆ 私は大勢の人の中で、司会などの仕事をしたことはありませんでしたが、ひょんなことから成人の日のつどい企画運営委員をやることになりました。

委員会では、式までの過程での打ち合わせや、式での緊張感など、今まで味わったことのない経験ばかりでした。

成人式という記念すべき場で責任ある役職をこなしたことは、今後の人生で大きな財産になるでしょう。

この経験を無駄にすることなく、cleanな人間になれるように切磋琢磨していきたいです。 田島直人

- ◆ 今回の成人式では新成人実行委員の人数が少なかったため、様々な苦勞がありました。大人の方々に混じって会議をし、自分の意見を発信し伝達することの難しさを知ることができたということは、私たちがこれから「大人」として社会で生活していくうえで貴重な経験になったと思います。20歳という節目の年、ここまで育ててくれた家族と友人達に感謝の気持ちを忘れずに、内面からキラキラ輝く大人になることが私の目標です！ 高橋沙希

テーマ「Clean」の意味には「清潔な、新たな、純粋な、正直な、潔白な、高潔な、飾り立てない、堂々と、フェアな」などがあり、これからの自然環境や自分自身について「Clean」でありたいという意味を込めています。

2009最新ファッション、チェック！！



シックな黒でステキ



よっ！大将



お母様の思い出の着物で



マフシ〜！



日本人形の様



清楚な大人の女性



着物に日本髪！



日本男性の正装



母から娘へと受けつがれ…



さすがファッション関係

青少年委員会では新成人に突撃取材を敢行しました。

取材人員 88 名。(男子 42 名、女子 46 名)、9 割が学生さんでした。

質問：今日の晴れ着は？

- * 大方の予想通り、殆どの男性がスーツ、女性が振り袖姿でしたが、男性の和装・女性の洋装の方もいました。女性の中には、母親が成人式で着た振り袖という人や、レンタル着物という人が少数ですがいました。男性は大学の入学式に（あるいは高校の卒業式）着たスーツという人が多数で、中には父親のスーツを着てきたという人も。

質問：それは誰が選んだ？

- * 4 割が自分、3 割が親でした。親という回答の中では、母親という人が半数以上でした。祖母が買ってくれた人もいました。

質問：もしも宝くじがあったら？

- * 男女共、上位は貯金・旅行・使う・親に半分あげる。『使う』は家・車・土地などでした。全体的に堅実的な回答が多く、どちらかというとな女性のほうがパーと使ってしまうようです。

質問：将来の夢は？

- * 男性
独立して仕事・弁護士・研究者等はっきりとした職業を目指している人。魅力ある人・楽しいことをして暮らす・平和に暮らす等内面的な充実を挙げた人。考え中との回答も多かったです。
- * 女性
ダントツで、お嫁さん。幸せになりたい・働ける人になりたいと職業ではなく、心の充実でした。職業では、客室乗務員・保育士・美容師・ネイリスト等でした。男性同様に、考え中との回答が多かったです。



〈特集〉 青少年委員の地域活動



こんなところにも出役しています！！

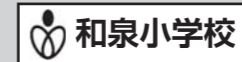
富士見地区
 8月 富士見小学校キッズフェス (フードコーナー手伝い)「食欲もりもり!」
 11月 富士見児童館わいわいこどもまつり (ドリンクコーナー手伝い)「元気いっぱい」
 12月 富士見小学校ふれあいまつり (わらべ歌コーナー担当)「懐かしい遊び」「花いちもんめで盛り上がります。」
 1月 富士見児童館新年お楽しみ会 すいとん入り豚汁作成「たくさん食べてくれました」



神田明神



すばらしい音楽会です



九段地区
 2月 九段子ども火の用心 「みんなで街を守ろう、暖かいおやつもあります」
 3月 九段地区ボーリング大会 「小学生はハンデもつきます」
 2月 九段えんにち広場 「恒例のお楽しみ抽選会があります」

筑土神社 三崎稲荷神社

西神田地区
 1月 新年お楽しみ会 (お餅つき)
 7月 夏休み子ども陶芸教室
 8月 異世代ふれあい交流会
 夏休み子ども会
 11月 にじまつり (レストランのお手伝い→やきそば・おにぎり・煮玉子)



富士見小キッズフェス

児童館祭りにも出役！！



少年野球・ミニバスケットボールにも出役！！



クリスマス会 たのしいな！



神田公園地域
 7月 千代田小学校プール祭り (プールでゲーム)
 三町会子供縁日 (屋台・ゲーム)
 8月 神田公園盆踊り



九段こども火の用心



平河天満宮

万世橋・昌平地区
 3月 入学卒業を祝う会 (神主さん・町会長さんと一緒にお祝い)
 さくらコンサート (さくら基金への募金の呼びかけ)
 7月 昌平子ども会プール遊び (プールの後校庭でスイカ割り・縁日)
 千小協 合同交かん会 (富津海岸 地引網とバーベキュー)
 8月 納涼夏祭り パトロール (15以上の団体参加)
 昌平音楽祭 (地域活性化イベント 子ども達の太鼓・バンドも参加)
 9月 万世橋ルネッサンス
 12月 昌平子どもクリスマス会



屋台でお手伝い

山王日枝神社

番町・麹町地区
 8月 麹町納涼子ども会 (ゲーム、食べ物ブース、抽選会の企画、運営)
 「子供たちと一緒に楽しんでま〜す」「PTAの保護者の方とコミュニケーションをとりながら子供の安全を見守る警備もしてます」
 日本テレビ通り振興会盆踊り大会 (かき氷・焼きそば・フランクフルトの手伝い)
 「鈴虫の無料配布に大行列」「大人も子供も輪になって楽しめます」
 9月 番町子ども会 (ゲーム、食べ物コーナーの手伝い、警備)
 「恒例のどじょう掴みは、一番盛り上がります」
 10月 滝廉太郎を偲ぶ会と子供会 (焼き鳥屋台の手伝い)
 「子供たちの素晴らしい歌声と英国大使館の方の迫力ある太鼓」
 1月 麹町西部町会連合 餅つき大会 (餅つき・豚汁・わたあめ・甘酒の手伝い)
 番町連合獅子舞・餅つき大会 「獅子舞で、子供達をばくばく。大喜び」

もちろんお祭りにも出役しています！！

和泉橋地域
 3月 さくら祭り (ゲーム・焼きそば・屋台 etc)
 8月 和泉公園納涼盆踊り パトロール
 神田和泉町子供縁日 (たこ焼き・焼きそば・ゲームの屋台)
 12月 和泉小学校ふれあい広場 (昔の遊び・伝統芸能)



地域ではいろいろなイベントが催されており、青少年委員はそれぞれの地域でお手伝いしています。

20年度のひがた探検てんまつ記



ひがた探検も2年目を迎えました。今回の記事では、ひがた探検の取り組みが、手探りで実施した平成19年度の1回目に比べ、どのように進化していったかをご紹介します。



春の第1回目は千葉県小櫃川河口に広がる盤洲干潟を探検しました。2年目の今回は、区内のより多くの小学生に参加してもらうべく探検隊員を2倍の50人に増やしました。そして各班のリーダーとして「NPO法人コドモ・ワカモノまちing」の大学生・社会人ボランティア10数名にお手伝いをお願いし、より安全面での充実を図りました。



夏の第2回目はスダテ漁体験。平成19年度は台風のため中止しましたので、今回が初めての実施になりました。大きな鯛やヒラメを手づかみで捕り、それをお刺身にして食べました。



秋の第3回目は小櫃川の源流を探る、コスモスロード探検。コスモスが生き茂る川沿いを、皆でピクニックしながら花や虫、川の様子を観察しました。地元の人からゆでた枝豆を頂いたり、親しく話しかけてもらうなど新たなコラボレーションもありました。昼は源流の泉の横で、

地元の名物である上総巻きのお弁当を食べました。午後は昨年同様、地元の上総掘りという、竹のしなりを利用した井戸掘りの実演を体験しました。

冬の第4回目は、海苔すき体験。四角い型枠に刻んだ生海苔を均等になるように入れ、天日に干して乾かし、海苔の形にしました。昼は地元のとっぼう巻きを自分たちで作って食べ、午後は網についた海苔を手で摘む体験をしました。網についた生海苔を袋いっぱい取る子もいました。海苔を干している間は、皆でなわとびなどをして遊び、班のメンバーがとても親しくなりました。区内の全部の小学校に仲間ができました。



ひがた探検隊に参加して頂いてる【NPO法人コドモ・ワカモノまちing】さんの紹介

「NPO法人コドモ・ワカモノまちing」は、子ども・若者が主体的にまちに参画するための環境づくりを行うと共に感動・感性・感謝する気持ちを育む「感育」により、子ども・若者と一緒に豊かなまちを育むというコンセプトで活動しているNPO団体です。千代田区内の大学のこどもに関するサークルが集まり、平成20年に結成されました。在学生だけでなく、卒業した経験者もメンバーとして参加している、まちづくり地域活動団体です。今年度は、毎回10数人のメンバーにボランティアとしてひがた探検隊に参加して頂きました。

写真は第3回ひがた探検隊に参加したメンバーです。

<http://www.k-w-m.jp/>

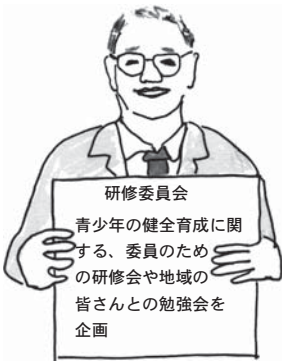


平成21年度 ひがた探検隊員募集

募集内容：区内在住、在学の小学2年生以上50名。希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。
申し込みなど、詳しい事は、4月5日発行の広報千代田をご覧ください。

「発達障がい講演会」議事録－理解への取り組み

－『発達障がい特別支援の理解と課題』：上野一彦先生－



6月26日（土）区役所にて発達障がい研究者の一人者「上野一彦先生」をお招きして「発達障がいを理解するための講演会&シンポジウム」を行いました。以下はそのときの講演会をまとめたものです。



上野一彦先生

東京学芸大学教授 LD 教育の必要性を早くから主張。

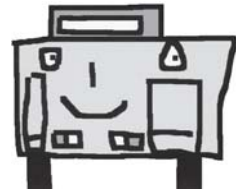
国や都の LD 関連委員を務め、1994 年より日本 LD 学会会長となる。

今の学校は

学校と保護者との信頼関係が重要となる中、「モンスターペアレンツ」の出現等で、学校と家庭が緊張している状態は好ましくありません。このような状況において、「特別支援教育」が大きな曲がり角にきた学校教育を立て直すきっかけになるのではないかと思います。

発達障がいとは

- ・ LD（学習障がい）：聞く・話す・読む・書く・計算するなど、推論する能力の一部に不具合がある状態。
- ・ ADHD（注意欠陥 / 多動性障がい）：注意力・衝動性・多動性が特徴で集中力にむらがあるが、発想力や想像力が秀でており、外国では天才が多い事で知られている。良い所を褒めてあげる事が大事である。
- ・ 高機能自閉症の定義：他人とのコミュニケーションがとりにくく、イメージーションが乏しいが、特定した事については興味や関心を強く持つ。



特別支援の第一歩 通級学級

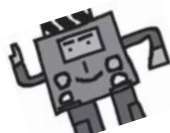
- ・ 特別支援を進める手順としては、通常学級での配慮指導、支援指導や通級指導教室（校内通級・他校通級等）での指導がある。
- ・ 魅力的な「通級学級とは」教科の指導の効果が期待できることが必要（勉強が出来るようになった）であり、又、専門的指導力を持つ教育者を付ける必要がある。

上野先生からのメッセージ

**「障がいを持つ（障害者とは呼ばない）子どもを大切にすることは
全員の子どもを大切にすることにつながる」**

講演会後のシンポジウムでは質疑応答の時間がなくなりました。

しかし、上野先生の御好意で7月19日に再度座談会が開かれ、沢山の質疑応答ができた事を報告します。



挿入画は小学3年生（制作当時）の高機能自閉症児・ながしま とう長嶋 柊君（千葉県在住）がパソコンを駆使して描いた、東京にある空想の街「新区役所都市」と独創的なキャラクターの住人たちです。昨年7月、千代田区役所 一階区民ホールで長嶋 柊君作品展が行なわれました。

青少年委員会では今後も発達障がいへの理解を深める活動を続けていきます

※障害のある幼児・児童・生徒の自立心や可能性を最大限に伸ばすため、個別指導計画を各校・園で共有することをはじめ、発達障害のある幼児・児童・生徒への個別支援体制の充実を目指し、特別支援教育を推進する（平成20年度千代田区教育委員会教育目標から抜粋）とある。

2008年度 青少年委員会活動報告



- 5月 ◎ 第1回ひがた探検隊（ひがたを歩く）
- 6月 ◎ 管内研修会実施、『発達障がい』講演会&シンポジウム
- 7月 ◎ 管外研修会実施

『千代田区の子どもたち』
『保健室から見た子ども達の心と体』講演

- ◎ 第2回ひがた探検隊（スタデ漁を体験）
- ◎ 『発達障がい』上野先生との座談会

- 9月 ◎ PTA会長との懇談会

8校の小学校PTA会長さんとの懇談会を開催しました。八校会というPTA会長さん同士の繋がりがあり他校の様子を感じたり情報交換をすることができます。各校とも安全・安心パトロールなど、地域のご協力あつての学校を実感しています。また、青少年委員会の

- 10月 ◎ 小学校長先生、幼稚園・こども園長先生との懇談会『食育』について学びました。

各小学校ではなかよし、ふれあい給食を実施しています。食育リーダーを決めた組織的な運営により6年間を通して系統的、発展的に取組み、食は健康の基本であることを理解していきます。各幼稚園・こども園では身体を動かしたり、自分達で栽培したものを調理したりして、遊びを通して食の楽しさを実感しています。

- ◎ 第3回ひがた探検隊（山と海はつながっている）
- ◎ 千代田区体育大会に参加

『きみも未来の玉入れ選手』『めざせワールドカップ』のデモンストレーションを行いました。

- 2009年 1月 ◎ 「成人の日のつどい」開催

- 2月 ◎ 第4回ひがた探検隊（海苔すき体験）



活動にもご賛同頂きました。

- 9月 ◎ 中央ブロック研修会に参加

『4つ（地域、学校、家庭、青少年委員）の和の関わり』講演
『しっかりと子どもを叱る大切さ』を学びました。

- 2月 ◎ 東京都青少年委員大会に

参加『青少年に豊かな心とよりよい環境を』について学びました。



その他活動報告

○定例会（区）11回 ○東京都青少年委員会連合定期総会（都）1回

○中央ブロック定例会（中）3回 ○成人の日のつどい企画運営委員会（区）8回

（区）は千代田区、（中）は千代田区、中央区、港区の中央ブロック青少年委員会（都）は東京都青少年委員会の活動

編集後記

青少年委員2期目にして、委員会の役割を少し理解出来た気がします。

子どもたちと一緒に「ひがた探検隊」で自然を学び、サポートを必要とする子供たちの現状を知りました。また、時にはちびっこと一緒に体育大会へ参加したり、「成人の日のつどい」のお手伝いまで、このようなことは地域・行政・学校など大勢の人の協力・連携がなければ成り立ちません。一人一人の力は小さいけれど、子どもたちの為に何かができるはず。青少年委員として、地域住民として、大人として力を合わせて頑張りましょう。

広報委員 遠藤 仁